



～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査し、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので、予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

【対象となる方】

2012/12/7～2017/4/30にご同意いただいた方

【研究課題名】 公的機関保存血液を用いたアレルゲン免疫療法薬に関する研究

【研究責任者】 渡部 良広（鳥居薬品株式会社研究所）

【本研究の目的及び意義】

アレルギー疾患の研究および免疫療法薬の開発においては、アレルギー症状を惹起するIgE抗体を含んだ血液成分を用いる必要があります。アレルギー発症機序の解明やアレルギー症状を改善する免疫療法薬の開発などを行うために、アレルギー症状既往の患者様から取得された血液を用います。

【本研究に提供している試料・情報】

血液

【問い合わせ窓口】

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターバイオバンク

所属 メディカルゲノムセンターバイオリソース部

電話番号 042-346-3520

e-mail: biobank※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)